

教育長年頭のあいさつ
自分の可能性に挑戦しよう!



元気いっぱい、さやまっ子の皆さん、あけましておめでとうございます。心を新たに健やかに新年を迎えていることと思います。昨年、ラグビーやフィギュアスケート、テニスの世界的な大松本晴夫 教育長 会や、ノーベル賞の受賞で日本人の活躍に沸いた年でした。中でもラグビーワールドカップで、日本代表が24年ぶりに勝利したことは、「ラグビー史上最大の番狂わせ」といわれましたが、世界中の人々に驚きと感動を与えました。これまで、ワールドカップ通算1勝21敗2分だった日本が、過去2度の優勝を誇る強豪国、南アフリカに逆転勝利できたのはなぜでしょうか。それは、日本代表チームが世界一苦しいと言われる練習を4年間続け、「絶対に勝てる！日本ラグビーの歴史を変える！」と最後まで信じて戦い抜いたからです。その姿に私たちは感動し、勇気をもらいました。ラグビーに限らず、何かに夢中になって努力し続けることが、自分の可能性を花開かせ、夢を実現するためのただ一つの方法だと思います。

さやまっ子の皆さん、自分の可能性を信じて、夢の実現に向けて挑戦し続けましょう。「才能は有限、努力は無限」です。一人ひとりの成長を応援しています。

「理科教室 電気を作ろう!!」を開催
電気の仕組みに大興奮

12月12日(土)、綜研化学株式会社(広瀬東)で、広瀬小学校や水富小学校など3校の児童26名が参加して、理科教室が行われました。この教室は、放課後や週末に自然体験やスポーツ、学習などの体験の場を提供している狭山市地域子ども教室連絡会Tieと同社との共催で行われたものです。子どもたちは、レモンやキャベツ、バナナなどの食品に電極をつなぐことで、電気が発生する実験などをとおして、電気が流れる仕組みや、化学エネルギーから電気が発生することを楽しく学びました。



【お詫びと訂正】12月号掲載記事の中で「狂言 柿山伏」の筆者を山本東次郎さんと紹介しましたが、教科書で狂言についての解説をされている方です。お詫びし、訂正いたします。

お手本を見ながら一文字ずつ心をこめて

12月5日(土)／外国人のための書道教室(広瀬公民館)

市内在住の外国人13名が慣れない筆に戸惑いながらも、真剣な表情で書道に挑戦。仕上げに色紙に清書して、記念に残る作品を完成させました。



おひとつ～♪おさらい、おふたつ…

12月13日(日)／さやまの市民講座(中央公民館)



「おとなの学び応援塾」の修了生が企画した「お手玉」講座。参加者は、お手玉を投げては、握り、その手に残るやさしい重さに幼少時代を懐かしんでいました。

26年度さやま市民大学ジャーナル学科修了生がお届けします

さやま・レポート(子育て⑩)



0～2歳までのお子さんは「あいあい」、2～4歳くらいのお子さんは「プチ・クレヨン」。今年で19年目を迎えた、柏原公民館で行う子育て広場の名前です。子どもとお母さんの友だちの輪をつなげる遊びと、おしゃべりの広場です。

「プチ・クレヨン」では読み聞かせや手遊び、ミニ運動会など、季節のイベントが計画され、地域との交流や年齢の違う子ども達とのふれあいの時間も大切にしています。

この日は楽しみにしていたクリスマス会。親子で作った飾りつけは完璧！子ども達は、腹話術のお人形に目を輝かせ、クリスマスソングなどで楽しい時間を過ごしました。

開催日▶プチ・クレヨン第1・3金曜日 ▶あいあい第2・4木曜日、時間はいずれも10時～11時15分 問合せ柏原公民館へ☎2954-4731

パパもママも一緒に楽しく子育てを

12月12日(土)／イクメンでラクママ(市民交流センター)

普段、子どもと触れ合う時間が少ないパパも、この日はわが子と二人だけの時間を過ごしました。ベビーダンスを踊るパパに抱っこされた赤ちゃんは、腕の中で気持ちよさそうにうとうと…。



子どもとの一体感を感じる時間を大切にしたい

新年に歳神様をお迎えします

12月21日(月)／門松ガーデニング教室(堀兼公民館)

堀兼地区の落ち葉で作った腐葉土と、堀兼花の会で育てた葉牡丹とパンジーを使った門松作り。参加者は、切った青竹3本を縄で舟結びし、鉢にしっかりと立て、花や松を植え込んでいきました。



2色の葉牡丹は高さを変え、やや手前に傾けるのがコツ

ほのぼのとした童絵に癒されます

12月5日(土)～池原昭治とファンタジーの世界展(博物館)

市内在住の童絵作家・池原昭治さんが描いた作品約40点を展示。狭山の季節の移ろいや行事などを狭山の昔話とともに楽しめます。やさしい色づかいとかわいらしいイラストにうっとりして、童絵の世界を旅する人も見られました。



添えられた昔話が絵の世界を一層膨らませます

ひとまち写真館 human Town Photo studio

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

「響」～あなたの音色 わたしの音色

12月1日(火)～4日(金)／Well Being2015(市民交流センター)

12月3～9日の障害者週間に合わせて開催したパネル展「Well Being」。障害のある方ご本人にスポットを当てた展示です。障害のある方4名による、自分の思いや夢を披露した「こころの声の発表会」では、会場が大きな感動に包まれました。



本人の「こころの声」は、来場者の心に響きます

健脚自慢が一堂に会す

12月13日(日)／クロスカントリー in Sayama (狭山稲荷山公園)

師走の風物詩として定着しているこの大会。全国各地から約1千人のランナーが、自然に囲まれ起伏に富んだ特設コースを駆け抜けました。小学生からシニアの13種目で、それぞれ白熱したレースを展開。自己記録を更新し、喜びを爆発させる姿もありました。



寒風の中、勢いよく一斉にスタートするランナーたち